



明日から冬休み！頑張れ受験生！

車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【令和元年12月号】

《重点目標》『自立した品格を目指し 今何をすべきかを考え 実行しよう』

充実の2学期無事終了！

ご理解・ご協力ありがとうございました

第2学期終業式式辞より

台風19号に伴う大雨による臨時休校や断水の影響などを乗り越え、個性豊かな鹿島中生一人一人の思いをつなぎ合わせて創り上げた輝響祭は、一生の記憶に残る思い出となったと思います。また、駅伝大会や新チームで臨んだ新人大会、英語弁論大会やアンサンブルコンテスト、読書感想文コンクールや人権作文コンテストなど、運動面と文化面の双方で素晴らしい結果を残しました。2学期始業式に、「強い意志で努力を続け、立てた目標を達成させるにはどうしたらよいか？」について話をしましたが、一人一人が目標の実現に向けて一生懸命に取り組み多くの場面で成果を上げることができたと思います。

また、この2学期には、福祉体験でお世話になった幼稚園の運動会に自ら足を運んで先生方や保護者の皆さんの仕事を手伝ってくれたこと、敬老会のボランティアとして笑顔でときばきと動いてくれたこと、避難所でお年寄りのためにエアマットの空気を入れてくれたこと、自転車での通学途中に毎日元気に挨拶をしてくれていることなど、皆さんが学校の外で頑張っている姿に対して、地域の方々から、数多くの温かい言葉を寄せていただきました。誰かの



のために、みんなのために自ら気づき、考え、行動することは、とても素晴らしいことです。皆さんが、2学期に発揮した「鹿島中生の素晴らしさ」を、さらに磨いていってほしいと思います。

金管6重奏 県大会出場

12月8日（日）さくらホールにおいてアンサンブルコンテスト相双支部大会が行われ、本校から3チーム、16名が参加しました。どのチームも毎日の練習の成果を十分に発揮し、金管六重奏が、金賞を受賞し、1月18日（土）にいわき芸術文化交流館アリオスで開催される県大会への出場権を獲得しました。県大会でも素敵な鹿島中サウンドを奏でることを期待しています。



読解力向上に向けて

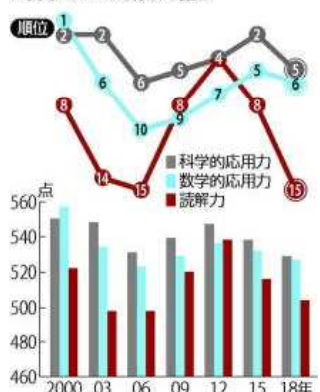
先日、経済協力開発機構（OECD）が、79か国・地域の15歳計約60万人を対象に昨年実施した「国際学習到達度調査（PISA）」の結果を公表しました。日本は「読解力」が15位（前回8位）、「数学的応用力」が6位（前回5位）、「科学的応用力」は5位（前回2位）と全3分野で順位を下げました。中でも読解力では、成績を6段階に分類したうちの最も低い層の割合が増加しており、平均得点を大きく引き下げました。

読解力の順位低下は、スマートフォンを使った短文のやりとりなどが急速に広まったことで、生徒たちの言語環境が急激に変わり、読書などで長文に触れる機会が減ったことが要因だと考えられます。一方で、小説や伝記、ルポルタージュ、新聞まで幅広く読んでい

る生徒は読解力の得点が高かったことから、文章を的確に理解する力を育むには、触れることが大切です。本校では、各学級で、新聞記事を要約したり、読んで分かったことや感想・意見を書いたり、発表したりする活動に継続的に取り組んでいます。また、図書だよりの発行や図書祭りの開催により、図書室の積極的な利用を呼びかけ、来室数も増加しています。

冬休み中には、ご家庭で、読解力の基礎である「家族の会話量」を増やしていただきたいと思います。

日本のPISA成績の推移



人権作文コンテスト表彰

12月18日（水）に福島地方法務局相馬支局長様、人権擁護委員の皆様が来校され、人権作文コンテスト表彰式が行われました。本校からは、福島地方法務局長及び福島県人権擁護委員連合会長連名「奨励賞」に1作品、福島地方法務局相馬支局長及び相馬人権擁護委員協議会長連名「奨励賞」に9作品が選ばれ、法務省人権擁護局長様、全国人権擁護委員連合会会長様より、感謝状も授与されました。



保護者の皆様には、日頃より、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。また、11月に実施した学校評価アンケートへのご協力にも感謝いたします。9割を超える高い回収率は、皆様の本校に対する期待の表れであるととらえております。集計結果につきましては、後日、公表いたしますが、成果と課題を明らかにして、次年度の教育課程の編成に生かしてまいります。子どもたちが、健康や安全に気を付け、有意義な冬休みを送れるよう、ご家庭でのサポートも引き続きお願いいたします。